

HU-ACE NEWS LETTER

Advanced Core for Energetics, Hiroshima University

Vol. 86
2024.2

研究拠点の動き

- 2024年2月5日 第112回広島大学バイオマスイブニングセミナーを共催
- 2024年2月10日 第9回ひがしひろしまエネ・エコセミナーを共催
- 2024年2月14日 第6回地中熱セミナーを主催
- 2024年2月26日 第88回拠点運営会議を開催

拠点全体会議を行いました

2024年1月24日に、当拠点全体会議を行いました。
運営の状況を確認するとともに、23年度の活動状況について報告がされ、拠点メンバーの間で意見交換を行い、活動の方向性を共有いたしました。また、拠点コアメンバー（2023年12月現在22人）による2023年の研究発表論文数は60件でした。広島大学大学院先進理工系科学研究科では、2022年度1人当たり2.16件に対して、拠点コアメンバーは1人当たり2.73件とより多くの研究論文を発表していました。

2023年度の活動実績

セミナー	17回	メカニカルセミナー、地中熱セミナー、バイオマスイブニングセミナー等
シンポジウム	1回	バイオマスシンポジウム「講習会：基礎からわかるバイオ燃料」
国際会議	3回	ISFE2023、JCREN2023、ACBS2023
社会貢献	5回	子どもエネルギー体験学習広場、ひがしひろしま環境フェア、ひがしひろしまエネ・エコセミナー等
教育貢献	9回	燃料・燃焼と現代社会の講義、バイオ燃料持論、出張講義等
運営会議	12回	
News Letter発行	12回	
受賞	7件	先進理工系科学研究科長特別賞、学術奨励賞、優秀ポスター賞等

関連の内外イベント

第8回燃料とエネルギーに関する国際シンポジウム (ISFE2024) は、2024年7月1日(月)～2日(火)の日程で開催します。詳細はこちら (<https://symposium2024.isfe.hiroshima-u.ac.jp/>)。

2050年に向けたエネルギー利用技術の開発ロードマップ及び統合シナリオを“広島シナリオ”として構築しました。是非皆様のご意見をお聞かせください。

<https://hu-ace.hiroshima-u.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/220921-brochure.pdf>



[編集・発行]
広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点

研究相談、共同研究など大歓迎です！

〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2
広島大学 未来共創科学研究本部 研究戦略推進部門
e-mail: hu-ace-info@ml.hiroshima-u.ac.jp, tel:082-424-4613
拠点ホームページ: <https://hu-ace.hiroshima-u.ac.jp/>

研究トピック紹介

瀬戸内カーボンニュートラル研究

岡村 好子

大学院統合生命科学研究科生物工学プログラム 教授

瀬戸内CN国際共同研究センター 副センター長

研究分野: 工学/生物工学/遺伝子工学

研究キーワード: マリンバイオテクノロジー, バイオミネラリゼーション, 合成生物学

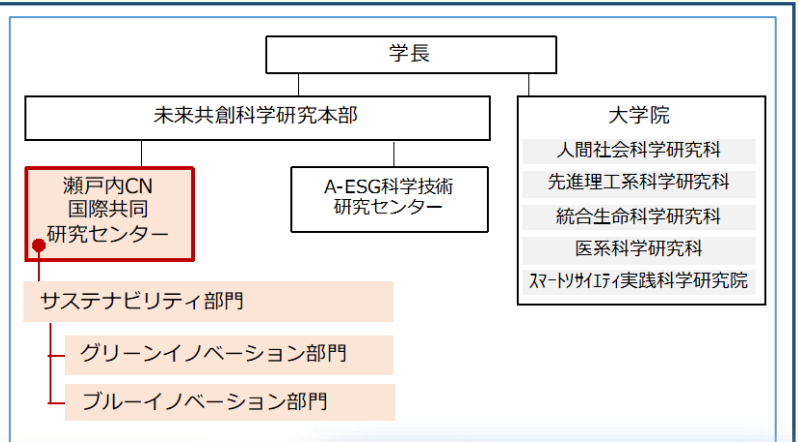


研究概要

研究背景

広島大学は、東広島キャンパスのゼロカーボンキャンパス実現に向けて、GX(グリーントランスフォーメーション)研究ユニットが、脱炭素社会の実現に貢献すべく実証研究を進めています。瀬戸内CN国際共同研究センターは、A-ESG科学技術研究センター同様、この研究ユニットの中心のひとつとして、令和5年4月に設立されました。

研究内容



陸上のCO₂吸収能

光合成効率の向上
リン等資源の有効利用
農業生産
森林管理
バイオマス
陸域の生物多様性

グリーンイノベーション部門

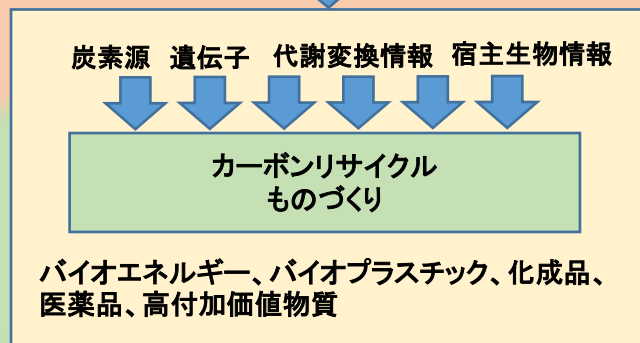
サステナビリティ部門

統括的機能
全体CO₂の動態把握
社会実装
地域貢献

海洋のCO₂吸収能

藻場造成
海域の環境評価・保全
漁業生産
バイオマス
海域の生物多様性

ブルーイノベーション部門



三部門の研究により達成する目標「陸と海の共生」

統合生命科学研究科の既存教員で構成されるブルーイノベーション部門・グリーンイノベーション部門の研究を、「陸と海の共生」を目指してリソースを統合・活用するとともに低炭素ものづくりを社会実装し、瀬戸内から世界にGX研究を発信する「GX瀬戸内モデル」を構築するためにサステナビリティ部門を新設しました。

しかしながら、海洋の溶存CO₂のリモートセンシング技術や、大気、河川の計測技術・評価など、先進理工系科学、人間社会科学の先生方のご研究成果が必要です。

これからもご協力賜れますこと、よろしくお願いいたします。